

広田っ子

～本物の笑顔が輝く広田小～

佐世保市立広田小学校 学校だより
第6号 令和4年10月11日(月)
文責 井上 文典

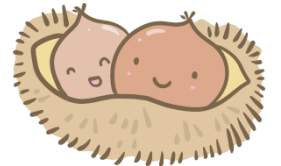
「本物の笑顔」に簡単アクセス
広田小HP QRコード



稲穂が黄金色となり、実りの秋を感じています。

学校も、これまでの学びの成果をしっかりとみていきたいと思えます。

9月22日には5年生の自然体験学習、10月6日には4年生の市内ふるさと学習と、コロナ禍にあっても工夫をしながら、校外での活動を充実させているところです。見学先や訪問先では、規律を守り、礼儀正しく行動している姿を賞賛していただいています。直接お電話で「子どもたちの姿に感動した」との声を校長に届けていただくこともあります。



子どもたちは、ご家庭で教えていただき、学校でもさらに指導している礼儀やマナーを見学先などでしっかりと生かしています。2学期からはじめた「広田ベーシック3」の一つ「あいさつ」「へんじ」を校外でも、自信をもって実践できていることを大変うれしく思います。

10月も子どもたちの「実り」が、実感できるように教育活動を進めていきます。

広田っ子の学力が向上しています！

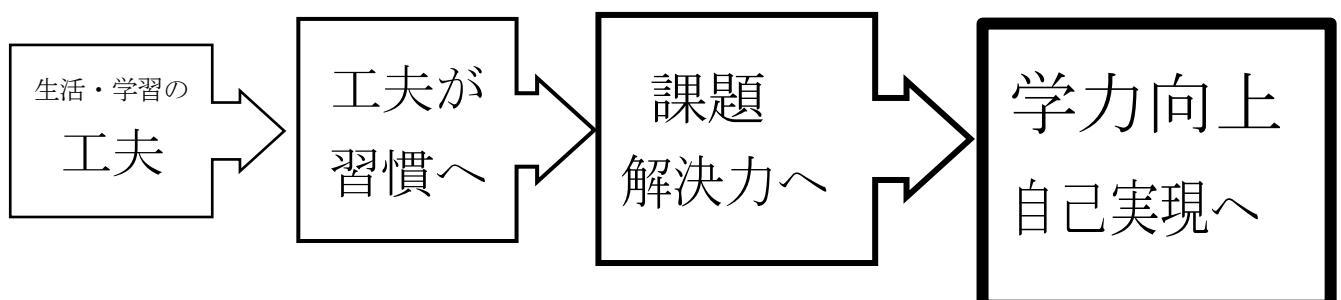
6年生は1学期に全国学力・学習状況調査を実施しました。結果としては、5年生時からの伸びがみられ、昨年度の県の学力テストを上回る結果となっています。また、4年生の市の学力調査、5年生の県の学力調査においても、これまでの取組の成果が明確に出ており、うれしく思っております。

伸びている理由としては、国語、算数ともに基礎基本が定着できている子が増えてきていることがあげられます。また、国語において読む力が向上していることと、算数において思考が必要となる文章の問題の読み取りができるようになっていることも大変うれしく思っているところです。

学力は子どもたちの自己実現のための重要な要素です。これから、さらに広田っ子の学力を伸ばすために現在、課題として考えていることは、自立的に学習に臨む姿勢です。特に、ほんの少し負荷がかかる課題に直面した時に、すぐにあきらめたり、安易に支援を求めたりする子が気になっています。根気強さや工夫する姿勢は学習だけで育つわけではありません。学校や家庭での生活や徒歩登校など、あらゆるところで「〇〇してもらおう」から「自分で〇〇する」という姿勢や習慣を身につける場面があり、それが土台となります。

これからの時代は、AI（人工知能）の普及等から大変短いサイクルで世の中の見方、考え方が変わると言われています。このような予測困難な時代だからこそ学力は大切であり、特に自立的に課題を解決しようとする姿勢が重要だと強く考えています。

子どもたちの「工夫」と「努力」「粘り強さ」のさらなる伸びを期待し、鍛えていきます。



実りの秋は、子どもたちの礼儀やマナー、言葉に注目していきます

言葉もやさしく包む広田っ子に

～日本に昔からある「包む文化」を言葉でも～

「話す力」の向上において、よく自分の考えや根拠を明確にしながらかたせることが話題になります。本校でも授業を通して指導しているところです。

「話す力」はそれだけではありません。例えば、怒りを覚えるような場面でも、相手を脅すような言葉で返さず、一呼吸おいて、落ち着いて話すことができることも「話す力」です。

子ども同士のトラブルも、しっかりと話しを聞き、一つ一つ言葉化すると、トラブルの種がわかり、さらには、相互に「ごめんなさい」のポイントがみつきり解決しています。成長の過程にある子どもたちにとって「言葉」を身につけることはとても大切です。

子どもたちは学習や読書で言葉を学びながら、様々な生活の場面で身につけた言葉をつかっています。特に身近にいる大人の影響は大変大きいです。また、発達段階にちじていないメディアの影響（ゲームや動画等）はとても怖いものがあります。

言葉は学力の要です。そして、人との出会いにおいても、良い言葉が良い出会いを生むともいわれています。ぜひ広田っ子がさらに良い言葉づかいができるように学校、家庭、地域で「言葉」を大切にしていきたいと思ひます。



本物の笑顔のために（その5）

「はい」という返事

へんじは「はい」と言ひます。

語源は「拝」や「配」とも言われています。

拝・・・言葉を頂く、丁寧な受け取る

配・・・目配り、気配り、心配りへ向けての反応

最近、子どもたちの返事がよくなっています。

6年生は体育大会の練習などで意識したことが、さらに習慣となつてきています。

1年生から5年生も、しっかりと「はい」という返事ができるクラスが多くなっています。



指示や説明があつたときに、反応せず黙っている場合と、「はい」と返事をする場合とでは言葉を受け取つたときの当事者意識に違いがあると考えています。適切な返事ができる子は指示や説明の意味を理解し、瞬時に判断し、自立的に行動できます。

10月30日の運動会では、ぜひ子どもたちの返事や反応の姿も見ていただきたいと思ひます。きっと「はい」という短い表現の中に成長が見えると思ひます。

朝夕は気温が低くなつてきました。ご家庭でも体調の管理をお願いいたします。